

胆江地区衛生センターごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況

No.17 令和2年7月～令和2年8月

胆江地区衛生センター

主要機器の更新が引き続き進められています。

灰出装置

7月には灰出装置の更新が行われました。右の写真は、装置の一部である「灰搬送コンベヤ」を取り付ける前後の様子です。

ごみを燃やした後に出る灰は、このコンベヤで灰を溜めるピットへ運ばれます。



取付け前



取付け後



ダクトの搬入



更新された誘引通風機

誘引通風機

重要な排気設備のひとつである「誘引通風機」の更新も、7月に行われました。

巨大なダクトなどを高所に設置する必要があるため、専用の足場を組んで据付作業を行いました。

築炉工程が始まり、耐火物の取付けがおこなわれています。

焼却炉の築炉作業が行われています。7月から8月にかけて、炉の中に耐火タイルやレンガなどが取り付けられました。

築炉作業は9月末まで行う予定となっており、10月以降は焼却炉を含む更新された機器の調整作業をおこない、その後、実際にごみを燃やす試運転を実施する予定です。

